

# 平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	38 - 017	マスタープラン 3つの挑戦	子育て	マスタープラン 施策番号	3 - 4	局・課名	教育委員会事務局・生徒指導課
区分	新規・拡充						(単位 千円)

事業名	スクールサポート事業	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
<b>関連事業</b>	教育委員会事務局 スクールカウンセラー配置事業 教育委員会事務局 スクールソーシャルワーカー活用事業 教育委員会事務局 生徒指導支援事業	13,013	12,963	17,635
		事業期間	H23 ~ H	全体事業費
<b>事業目的</b>	学校の荒れや保護者からのさまざまな要求等、学校が抱える課題に対し、初期段階での解決を図りながら静謐な学習環境を構築する。	<b>今年度要求のポイント</b> 学校だけでは解決が困難な事象等について、法的な見解から学校を支援するスクールロイヤー制度を新設する。		
<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の課題に対応するチームとして、指導主事、学校危機管理アドバイザー、生徒指導サポートスタッフを派遣し、直接対応、別室指導、家庭訪問等、緊急・集中的な支援を行う。</li> <li>・学校からの要請により専門家や有識者、関係諸機関等で構成するスクールアシストチーム(SAT)会議を開催し、学校への支援内容の検討や指導助言を行う。</li> <li>・学校だけでは解決が困難な事象等について学校が弁護士に相談でき、必要な場合は弁護士が直接対応を行うスクールロイヤー制度を設け、課題の早期解決にあたる。</li> </ul>	<b>主な要求内容</b> (単位：千円)		
		項目	25年度予算	26年度要求額
		内容・積算等		
		学校危機管理アドバイザー	7,899	7,771
		SATケース会議出席者謝礼金	264	264
		生徒指導サポートスタッフ謝礼金	4,800	4,800
		スクールロイヤー謝礼金	0	4,800
		その他		
		合計	12,963	17,635
<b>スケジュール (経過及び今後展開)</b>			<b>その他 特記事項</b>	
<b>【経過(～25年度)】</b> H23スクールサポートチーム派遣開始	<b>【26年度】</b> スクールロイヤー制度新設	<b>【今後(27年度～)】</b> 継続		